

2021 年 6 月 15 日

「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）」提言への賛同について

株式会社百五銀行（頭取 伊藤 歳恭）は、「TCFD*（気候関連財務情報開示タスクフォース）」提言（以下、TCFD提言）への賛同を表明しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 賛同表明日

2021 年 6 月 15 日（火）

2 賛同の背景・目的

当行は 1999 年 6 月に環境方針を制定し、2019 年 10 月には「百五銀行グループSDGs宣言」の重点課題の一つに「地球環境・地域環境の保全」を掲げ、森林保全活動や、再生可能エネルギー関連融資の推進など、環境保全への取組みを積極的に進めてきました。

近年、世界各地で異常気象や自然災害による被害が甚大化しており、気候変動への対応は企業経営の大きな課題となっています。こうした状況のなか、当行はTCFD提言に賛同し、気候変動がお客さまおよび当行に及ぼすリスクと機会を把握、評価するとともに、ステークホルダーの皆さまへの情報開示の充実に努めてまいります。

当行は今後も、気候変動対応を含む環境課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

*TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）

G20 財務大臣・中央銀行総裁会議の要請を受け、金融安定理事会（FSB）が、2015 年 12 月に設置したタスクフォースです。

TCFDは 2017 年 6 月に最終報告書（提言）を公表しました。本提言は企業等に対して、気候変動関連のリスクと機会を把握および評価し、「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」について開示することを推奨しています。

以 上